



ラブレターテンプレート 外部サイト設置方法

目次

旧

ラブレターテンプレートでの設定方法を知りたい方は
ここをクリックして移動してください。

新

ラブレターテンプレートでの設定方法を知りたい方は
ここをクリックして移動してください。

旧ラブレターテンプレートでの設定方法

(AgentMAILフォーム一覧での設定)

ラブレターテンプレートを外部サイトに設置する方法

下記ステップの番号をクリックしたら、各ステップの1ページ目に移動できます。

Step1からStep3までを完了させる必要があります

- 1 独自ドメインを取得しよう
- 2 フォーム一覧の「詳細確認」から編集してドメインを追加
- 3 ラブレターテンプレート外部サイト設置の設定

※独自ドメインをお持ちの方は、Step2からスタートしてください



ラブレターテンプレートを外部サイトに設置すると、URLを<https://www.agentmail.jp/form/xxxxx/>というものから、自分専用のURLに変更することができ、ユーザーからの認知とブランド力を獲得できます。独自ドメインによりシンプルなURLになることで、何のランディングページなのかがわかりやすくなりますよ。

準備！

ブラウザでAgentMAILのフォーム一覧を開いておきましょう。そして、新しいタブを開いて、次のStep1から設定をしていきましょう。

Step 1

独自ドメインを取得しよう 1

【手順1】 エックスサーバーに登録しよう！（独自ドメインを取得済みの方はStep2から設定してください）

今回はXserver (エックスサーバー)という会社を例に説明をしていきます。
必ずこちらの会社を使用する必要はありません。好きな会社と契約していただいて構いません。

Xserver !今村海のおすすめポイント！！

- ① **独自ドメイン永久無料特典**がついている（条件あり [詳細を確認する](#)）
- ② **お得なキャンペーン**をよくやっている
- ③ **管理画面がシンプル**で使いやすい
- ④ ドメインはここ、サーバーはこっち、と安い会社を見つけるのも1つの手だが、**まとまっている方が管理がしやすい**

ファーストステップ！

まずはアカウントを作成するところからスタート。

『**10日間無料お試し 新規申し込み**』をクリックして先へ進もう！プランは一番安い**スタンダードプラン**でOK。
無料お試し期間中に動作を確認して問題がなければ、本契約手続きをしましょう！
(独自ドメイン永久無料特典を受ける為には本契約を完了させる必要があります。)

① お申し込みページに進む

② 「10日間無料お試し 新規お申し込み」をクリック

Xserver

お申し込みはこちら

Xserver レンタルサーバー お申し込みフォーム



| | |
|-----------------------------------|--|
| 初めてご利用のお客様 | XserverアカウントIDをお持ちのお客様 |
| 10日間無料お試し 新規お申し込み | XserverアカウントID または メールアドレス <input type="text" value="pxx12345/sample@example.com"/> |
| | パスワード <input type="password"/> |
| | <small>パスワードをお忘れの方はこちら</small> |
| | ログイン |

Step 1

独自ドメインを取得しよう 2

【手順2】独自ドメイン永久無料特典の申請をして、独自ドメインを取得しよう！

① X serverにログイン

Xserver レンタルサーバー

Xserverアカウント ログイン

会員情報やご利用状況の確認や、サーバーパネル/ファイルマネージャ等の各種ツールを利用することができます。

メールアドレス

XserverアカウントIDでもログインできます

パスワード

[パスワードを忘れてしまった方はこちら](#)

ログインする

② 「10日間無料お試し 新規お申込み」をクリック

Xserver

利用者限定！
20周年記念
中！

- レンタルサーバー
- トップページ
- サーバーお申し込み
- サーバー管理
(サーバーパネル)
- 各種特典お申し込み**
- プラン変更
- 設定代行サービス
- 新サーバー簡単移行
- Whois初期値設定
- WordPressテーマ

サイドメニューの
『各種特典お申し込み』をクリック

Step 1

独自ドメインを取得しよう 3

【手順 2】 独自ドメイン永久無料特典の申請をして、独自ドメインを取得しよう！

③ 希望するドメインを入力

- 新規取得…ドメインの新規取得をする場合
- 移管申請…他社からドメイン移管をご希望の場合

※サーバーが本契約となり、独自ドメイン永久無料特典申し込み対象の場合、申請フォームが表示されます。

④ 確認・独自ドメイン永久無料特典申請

ドメイン名に誤りがないか確認のうえ、
「選択したドメインの取得申請をする」をクリック。

※ドメイン取得後は、ドメイン名を変更できません。

詳細はX severのサイトでご確認ください → <https://www.xserver.ne.jp/bizhp/create-email-address/>

Step 1

独自ドメインを取得しよう 4

【手順3】 独自ドメインを使うための設定をサーバーに追加しよう

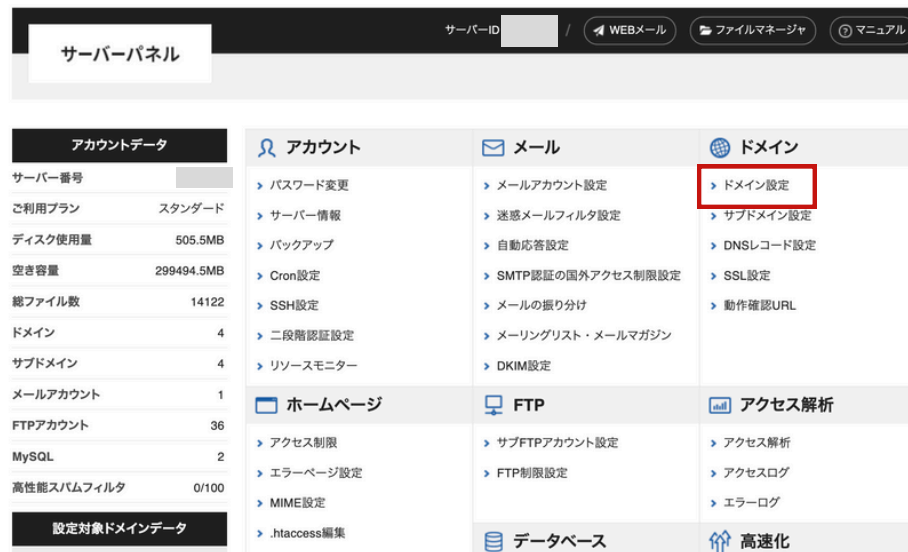
① 「サーバーパネル」にログインする

トップページ内、サーバー契約の右側にある、「サーバー管理」をクリック。



② ドメイン設定をクリック

サーバーパネルのトップページに並んでいるメニューのなかから、「ドメイン設定」をクリック



詳細はX severのサイトでご確認ください → <https://www.xserver.ne.jp/bizhp/create-email-address/>

Step 1

独自ドメインを取得しよう 5

【手順3】 独自ドメインを使うための設定をサーバーに追加しよう

③ 「ドメイン設定追加」をクリック

「ドメイン設定追加」をクリック

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[ドメイン設定一覧](#) [ドメイン設定追加](#)

| ドメイン名 | 初期化 | 削除 |
|-------|---------------------|--------------------|
| | 初期化 | 削除できません |
| | 初期化 | 削除 |
| | 初期化 | 削除 |
| | 初期化 | 削除 |
| | 初期化 | 削除 |

④ 「確認画面へ進む」をクリック

取得したドメイン名を「.com」「.net」などまで入力し、「確認画面へ進む」をクリック。

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[ドメイン設定一覧](#) [ドメイン設定追加](#)

ドメイン名

無料独自SSLを利用する (推奨)

高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする (推奨)

[確認画面へ進む](#)

Step 1

独自ドメインを取得しよう 6

【手順3】独自ドメインを使うための設定をサーバーに追加しよう

④ 「確認画面へ進む」をクリック

入力したドメイン名を確認し、間違いがなければ、「追加する」をクリック。

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアドレスやFTPアカウントを作成することができます。

> ドメイン設定一覧 ▼ ドメイン設定追加

以下のドメイン設定を追加しますか？

| | |
|-----------|------------|
| ドメイン名 | exampe.com |
| 無料独自SSL設定 | 追加 |
| Xアクセラレータ | 有効にする |

[戻る](#) [追加する](#)

以上で独自ドメインを使うための設定は完了です。

Step2 フォーム一覧「詳細確認」から編集してドメインを追加1

① フォーム一覧の「詳細確認」をクリック

サイドメニューのフォーム一覧をクリック。
外部サイトに設置したいラブレターテンプレートの
「詳細確認」をクリック。



② 「編集する」をクリック

詳細ページの最下部にある「編集する」をクリック。
command+↓で最下部に移動できます。



Step2 フォーム一覧「詳細確認」から編集してドメインを追加2

③ その他の設定「外部サイトのドメイン」に入力

ラブレターテンプレート編集ページの「その他の設定」にある『外部サイトのドメイン』にStep1で取得したドメインを入力しよう。

その他の設定

外部サイトのドメイン

facebook広告タグ・Javascript

Javascriptの正当性は精査しませんので、ご自身の責任のもと設定してください。
Javascriptのコードは、次のタグの中に挿入してください。
<script type="text/javascript"></script>
また、AgentLOG (IBAgentYou) のランディングページのアクセス解析用タグや、
Google Analytics 用のコードもここに設定してください。

④ 「保存する」をクリック

ドメインの入力が完了したら、保存するをクリック。

自由項目15*

自由項目16*

自由項目17*

自由項目18*

自由項目19*

自由項目20*

保存する

ワンポイントアドバイス

【作成したドメインを忘れた時は！】

Xserverにログインして、ドメイン名を確認しましょう！！

Xserver

レンタルサーバー

サーバー

サーバーID 契約 プラン サーバー番号 利用期限

通常 スタンドード 2024/02/29 自動更新

ドメイン

ドメイン名 契約 利用期限

独自ドメイン永久無料特典 (キャンペーン特典) 通常

Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう1

① フォーム詳細の『ラブレターテンプレート外部サイト設置』ボタンをクリック

フォーム一覧から外部サイトに設置したいフォームの「詳細確認」をクリック。
移動したら「ラブレターテンプレート外部サイト設置」をクリック。



② step1のディレクトリを作成する

Xserverに戻って「ファイル管理」をクリック。
(ログアウトしている場合は、Xserverにログインしましょう)



Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 2

③ 設定するドメインをダブルクリックする

ファイルマネージャが開くので、Step1で作成したドメインをダブルクリックしましょう。



④ 「public_html」をダブルクリックする

次のページに移動したら「public_html」というフォルダを探し、ダブルクリック。



Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 3

⑤ 新規フォルダを作成する

「新規フォルダ」をクリック



⑥ フォルダ名を決めて入力しよう

ポップアップが表示されますので、英数字でフォルダ名を決めて入力し「作成」ボタンをクリック

(今回はtestと入力して作成しています)



ワンポイントアドバイス

URL文字列の一部になるので、わかりやすい文字列をおすすめします。

例えば、セミナーのランディングページの場合

<https://xxxxxx.com/seminar/202401/>

とすることによって、URLを見れば2024年1月に開催するセミナーのランディングページなんだとわかりますね。

上記の場合は、

- ①新規フォルダで『seminar』と名前を入力して→作成。
- ②seminarをダブルクリックして開いたら「新規フォルダ作成」をクリック。『202401』と名前を入力して→作成。

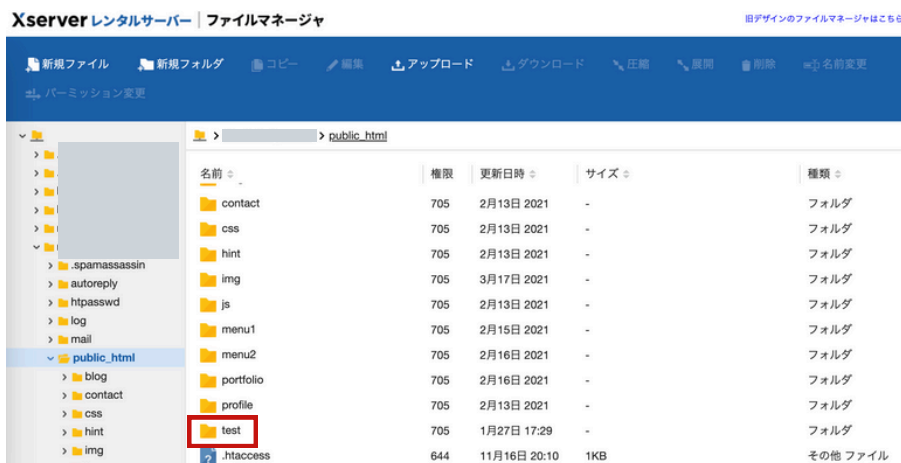
というようにフォルダを2度作成することになります。

Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 4

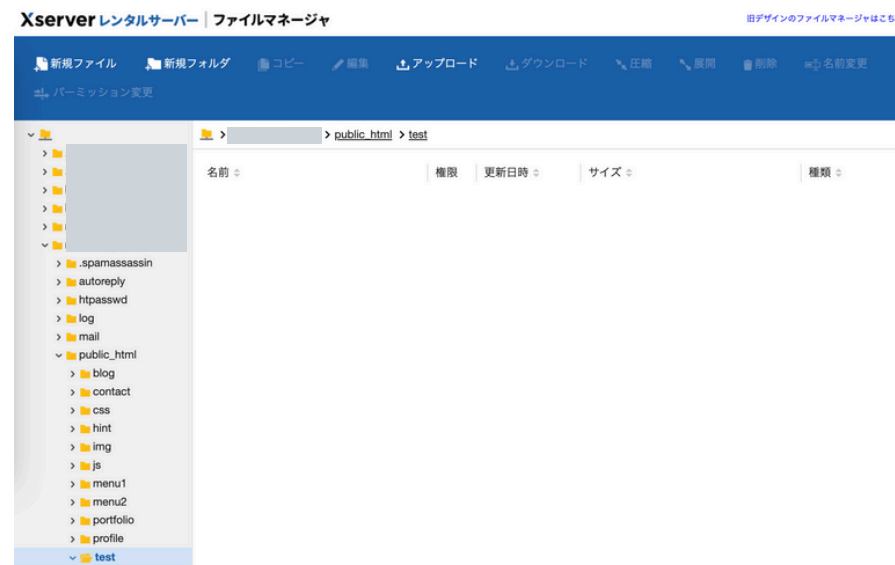
⑦ 作成したフォルダを開いておこう

作成したフォルダをダブルクリックして開いてみましょう
今回はtestで作成したのでtestをダブルクリックします



⑧ これでstep1が完了です

まだ何もデータはありませんの中身がない状態が正しいです。
ここまで設定できたら、別のタブで開いているAgentMAILへ
戻りましょう。



Step3

外部サイト設置のstep2と3を実行しよう

① step2のファイルをダウンロードしよう

step2の「ダウンロードする」ボタンをクリックしてファイルとダウンロードしましょう。

ラブレターテンプレートの外部サイトへの設置手順

Step1/設置するサーバーにディレクトリ（フォルダ）をつくる

ディレクトリは、レンタルサーバーのファイルマネージャー機能でFTPソフトで作ることができます。

public_htmlはドキュメントルートと呼ばれ、ホームページのデータを置くためのディレクトリです。インターネット上で公開したいデータはこのフォルダ内にアップロードを行います。

ディレクトリ(フォルダ)は、ラブレターテンプレートのURL文字列の一部になるので、わかりやすい文字列をおすすめしています。

例えば、
https://xxxxxx.com/campaign/202307/
https://xxxxxx.com/seminar/202307/

このように「これは2023年7月のキャンペーンだよ」「これは2023年7月のセミナーだよ」としておくとうわかりやすいですね。
将来たくさんページを作る見込みがある場合は、階層化構造とすることで利用者様自身が管理しやすくなります。

Step2/作成したディレクトリに設定するファイルをダウンロードする

下記ボタンより、設定ファイル(コンフィグレーションファイル)をダウンロードしてください。
agentmail_external_site_configuration.txtという名前でダウンロードされます。
(ダウンロードが完了したら、step4でレンタルサーバーのファイルマネージャーやFTPソフトで作成したディレクトリ直下に保存します)

ダウンロードする

② step3のファイルをダウンロードしよう

step3の「ダウンロードする」ボタンをクリックしてファイルとダウンロードしましょう。

Step2/作成したディレクトリに設定するファイルをダウンロードする

下記ボタンより、設定ファイル(コンフィグレーションファイル)をダウンロードしてください。
agentmail_external_site_configuration.txtという名前でダウンロードされます。
(ダウンロードが完了したら、step4でレンタルサーバーのファイルマネージャーやFTPソフトで作成したディレクトリ直下に保存します)

ダウンロードする

Step3/作成したディレクトリに必要なファイルをダウンロードする

下記ボタンより、必要なファイルをダウンロードしてください。
ダウンロードしたファイルはZIPファイルですので解凍し、レンタルサーバーのファイルマネージャーやFTPソフトで作成したディレクトリ直下に保存します。
(ダウンロードが完了したら、step4でレンタルサーバーのファイルマネージャーやFTPソフトで作成したディレクトリ直下に保存します)

アーカイブによっては解凍する時にrequiredFilesというファイル名でディレクトリが作成されてしまう場合がありますので、「index.phpファイル」「_dd」というディレクトリ(フォルダ)のみサーバーへ設置しましょう。

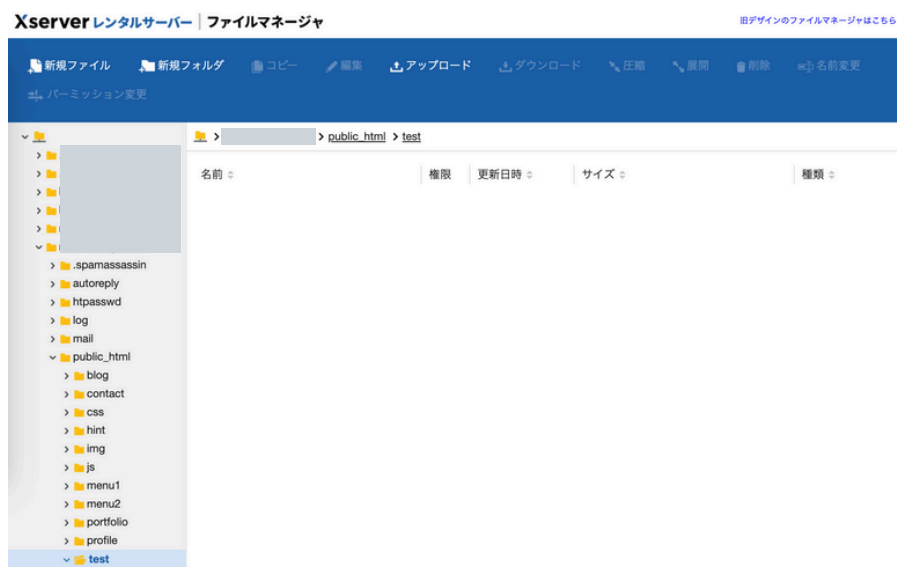
ダウンロードする

Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 1

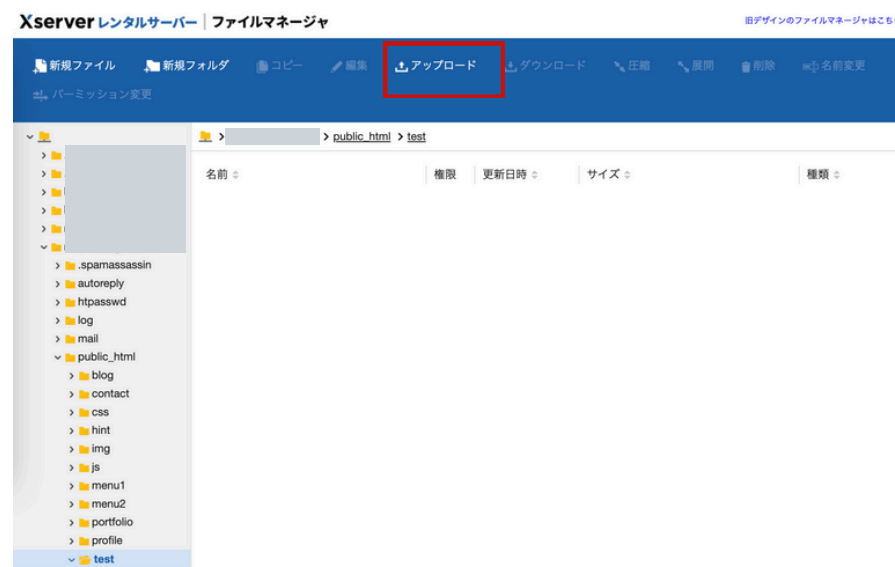
① Xserverに戻ろう

Xserverを開いているタブに移動しましょう。
マニュアルのStep3の③の状態になっていますか？



② AgentMAILでダウンロードした2つのファイルをサーバーのフォルダにアップロードしよう

「アップロード」ボタンをクリック



ワンポイントアドバイス

タブを閉じてしまった方は！

- ①Xserverにログインして「ファイル管理」をクリック
- ②使用するドメインのフォルダをダブルクリック
- ③public_htmlのフォルダをダブルクリック
- ③新規作成したファイルをダブルクリック
(マニュアルではtestというファイルを開いた状態です)

Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 2

③ ダウンロードしたファイルをアップロードする

ポップアップが表示されるので「ファイルを選択」をクリックして、先ほどダウンロードした2つのファイルを選択し、「アップロード」のボタンをクリック



④ 圧縮されているファイルを展開しよう

AgentMAILのstep3でダウンロードしたファイルはZipファイルなので展開する必要があります。圧縮ファイルの

- ① 「requiredFiles.tar.gz」を選択して
- ② 「展開」をクリック
- ③ ポップアップが表示されるので『展開』ボタンをクリック



展開

圧縮ファイル「requiredFiles.tar.gz」を展開します。
保存先を指定してください。

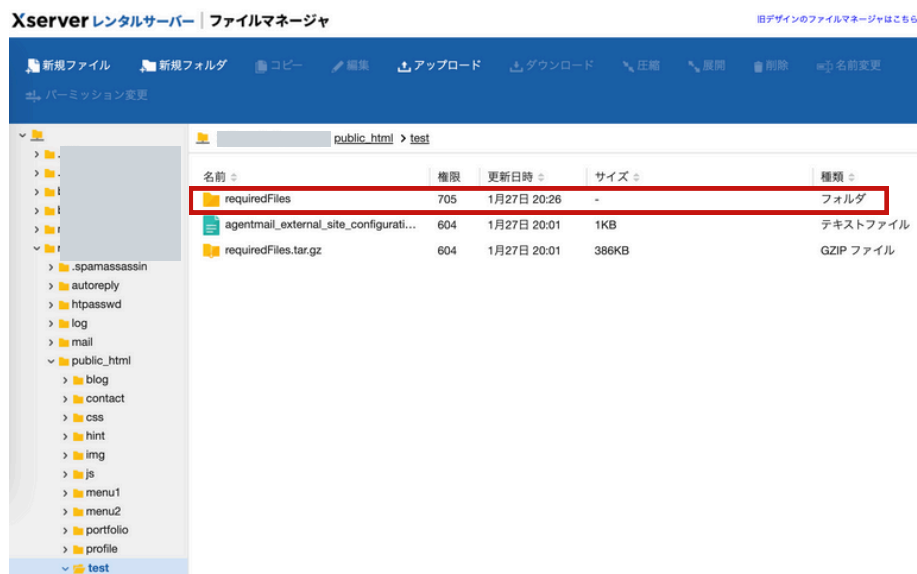


Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 3

⑤ 展開したフォルダを開く

「requiredFiles」というフォルダが追加されるのでダブルクリックで開く



⑥ 2つのファイルを1つ前のフォルダに移動する

- ① 「_dd」と「index.php」2つのファイルを選択
- ② 一つ前のフォルダにドラッグ&ドロップ (長押ししたまま移動) マニュアルではtestという場所に移動します。



Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 4

⑦ 不要なファイルを削除

削除するのが不安な方はそのまま構いませんが、必要なものだけ残しておく方が、後から見た時迷わずに済みます。

削除するファイルは2つ

- requiredFiles
- requiredFiles.tar.gz

【削除方法】

- ①削除するファイルを選択
- ②削除ボタンをクリック
- ③ポップアップが表示されるので「完全に削除」をクリック
(削除は1つずつ行います)



削除

「requiredFiles」を完全に削除しますか？
警告 この操作は元に戻せません。

キャンセル

完全に削除

⑧ 残ったファイルが正しいかを確認をする

AgentMAILのstep4に記載のファイル名と、サーバーに表示されているファイル名が同じが確認をしてください。

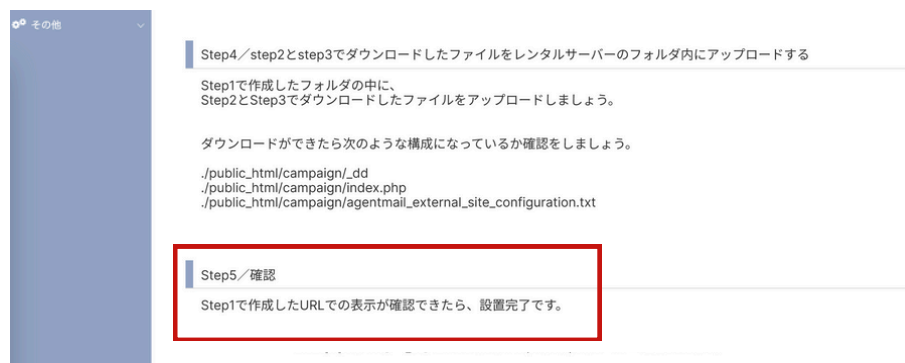


Step3

外部サイト設置のstep5を実行しよう

① URLを入力して表示を確かめて設定完了

マニュアルのStep1で作成したドメインにファイル名を追加したURLをアドレスバーに入力して、正しく表示されるかを確認しよう。



マニュアルの場合は下記のようにアドレスバーに入力します
ドメイン/test/



ワンポイントアドバイス

13ページのワンポイントアドバイスでお伝えしたように、フォルダを2段階で作成した方は、<https://ドメイン/seminar/202401/>とアドレスバーに入力します。

ドメイン/フォルダ名/フォルダ名/という感じだよ。

新ラブレターテンプレートでの設定方法

ラブレターテンプレートを外部サイトに設置する方法

下記ステップの番号をクリックしたら、各ステップの1ページ目に移動できます。

Step1からStep3までを完了させる必要があります

1 独自ドメインを取得しよう

2 フォーム作成の「その他の設定」
でドメインを入力して保存

3 ラブレターテンプレート
外部サイト設置の設定



※独自ドメインをお持ちの方は、Step2からスタートしてください

ラブレターテンプレートを外部サイトに設置すると、URLを<https://www.agentmail.jp/form/xxxxx/>というものから、自分専用のURLに変更することができ、ユーザーからの認知とブランド力を獲得できます。独自ドメインによりシンプルなURLになることで、何のランディングページなのかがわかりやすくなりますよ。

準備!

ブラウザでラブレターテンプレートのフォーム作成⇒タブ「設定」⇒その他の設定、を開いておきましょう。
そして、新しいタブを開いて、次のStep1から設定をしていきましょう。

Step 1

独自ドメインを取得しよう 1

【手順 1】 エックスサーバーに登録しよう！（独自ドメインを取得済みの方はStep2から設定してください）

今回はXserver (エックスサーバー)という会社を例に説明をしていきます。
必ずこちらの会社を使用する必要はありません。好きな会社と契約していただいて構いません。

Xserver !今村海のおすすめポイント！！

- ① **独自ドメイン永久無料特典**がついている（条件あり [詳細を確認する](#)）
- ② **お得なキャンペーン**をよくやっている
- ③ **管理画面がシンプル**で使いやすい
- ④ ドメインはここ、サーバーはこっち、と安い会社を見つけるのも1つの手だが、**まとまっている方が管理がしやすい**

ファーストステップ！

まずはアカウントを作成するところからスタート。

『**10日間無料お試し 新規申し込み**』をクリックして先へ進もう！プランは一番安い**スタンダードプラン**でOK。
無料お試し期間中に動作を確認して問題がなければ、本契約手続きをしましょう！
(独自ドメイン永久無料特典を受ける為には本契約を完了させる必要があります。)

① お申し込みページに進む

② 「10日間無料お試し 新規お申し込み」をクリック

Xserver

お申し込みはこちら

Xserver レンタルサーバー お申し込みフォーム



| | |
|-----------------------------------|--|
| 初めてご利用のお客様 | XserverアカウントIDをお持ちのお客様 |
| 10日間無料お試し 新規お申し込み | XserverアカウントID または メールアドレス <input type="text" value="pxx12345/sample@example.com"/> |
| | パスワード <input type="password"/> |
| | <small>パスワードをお忘れの方はこちら</small> |
| | ログイン |

Step 1

独自ドメインを取得しよう 2

【手順2】独自ドメイン永久無料特典の申請をして、独自ドメインを取得しよう！

① X serverにログイン

Xserver レンタルサーバー

Xserverアカウント ログイン

会員情報やご利用状況の確認や、サーバーパネル/ファイルマネージャ等の各種ツールを利用することができます。

メールアドレス

XserverアカウントIDでもログインできます

パスワード

ログインする

パスワードを忘れてしまった方は[こちら](#)

② 「10日間無料お試し 新規お申込み」をクリック

Xserver 利用者限定！
20周年記念
中！

- レンタルサーバー
- トップページ
- サーバーお申し込み
- サーバー管理
(サーバーパネル)
- 各種特典お申し込み**
- プラン変更
- 設定代行サービス
- 新サーバー簡単移行
- Whois初期値設定
- WordPressテーマ

サイドメニューの『各種特典お申し込み』をクリック

Step 1

独自ドメインを取得しよう 3

【手順 2】 独自ドメイン永久無料特典の申請をして、独自ドメインを取得しよう！

③ 希望するドメインを入力

独自ドメイン永久無料特典取得申請

サーバーID

区分 新規取得 移管申請 取得済みのドメインを永久無料に切り替える

ドメイン名 www. com

検索する

<戻る

- 新規取得…ドメインの新規取得をする場合
- 移管申請…他社からドメイン移管をご希望の場合

※サーバーが本契約となり、独自ドメイン永久無料特典申し込み対象の場合、申請フォームが表示されます。

④ 確認・独自ドメイン永久無料特典申請

検索結果

ドメイン名の取得状況です。取得可能なものからお選びください。

| | |
|---|----------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> example.com | 取得できます |
| <input type="radio"/> example.net | 取得できます |
| <input type="radio"/> example.org | 取得できます |
| <input checked="" type="radio"/> example.info | 既に取得されているドメインです。 |
| <input checked="" type="radio"/> example.biz | ご希望のドメインは現在、新規取得申込みが行えません。 |
| <input type="radio"/> example.xyz | 取得できます |
| <input checked="" type="radio"/> example.link | ご希望のドメインは現在、新規取得申込みが行えません。 |
| <input checked="" type="radio"/> example.click | ご希望のドメインは現在、新規取得申込みが行えません。 |
| <input checked="" type="radio"/> example.blog | ご希望のドメインは現在、新規取得申込みが行えません。 |
| <input checked="" type="radio"/> example.online | ご希望のドメインは現在、新規取得申込みが行えません。 |
| <input checked="" type="radio"/> example.site | ご希望のドメインは現在、新規取得申込みが行えません。 |

選択したドメインの取得申請をする

ドメイン名に誤りがないか確認のうえ、
「選択したドメインの取得申請をする」をクリック。

※ドメイン取得後は、ドメイン名を変更できません。

詳細はX severのサイトでご確認ください → <https://www.xserver.ne.jp/bizhp/create-email-address/>

Step 1

独自ドメインを取得しよう 4

【手順3】 独自ドメインを使うための設定をサーバーに追加しよう

① 「サーバーパネル」にログインする

トップページ内、サーバー契約の右側にある、「サーバー管理」をクリック。



② ドメイン設定をクリック

サーバーパネルのトップページに並んでいるメニューのなかから、「ドメイン設定」をクリック



詳細はX severのサイトでご確認ください → <https://www.xserver.ne.jp/bizhp/create-email-address/>

Step 1

独自ドメインを取得しよう 5

【手順3】 独自ドメインを使うための設定をサーバーに追加しよう

③ 「ドメイン設定追加」をクリック

「ドメイン設定追加」をクリック

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[ドメイン設定一覧](#) [ドメイン設定追加](#)

| ドメイン名 | 初期化 | 削除 |
|-------|---------------------|--------------------|
| | 初期化 | 削除できません |
| | 初期化 | 削除 |
| | 初期化 | 削除 |
| | 初期化 | 削除 |
| | 初期化 | 削除 |

④ 「確認画面へ進む」をクリック

取得したドメイン名を「.com」「.net」などまで入力し、「確認画面へ進む」をクリック。

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカウントを作成することができます。

[ドメイン設定一覧](#) [ドメイン設定追加](#)

ドメイン名

例) example.com/xserver-sample.com

無料独自SSLを利用する (推奨)

高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする (推奨)

[確認画面へ進む](#)

Step 1

独自ドメインを取得しよう 6

【手順3】独自ドメインを使うための設定をサーバーに追加しよう

④ 「確認画面へ進む」をクリック

入力したドメイン名を確認し、間違いがなければ、「追加する」をクリック。

ドメイン設定 [関連マニュアル](#)

独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアドレスやFTPアカウントを作成することができます。

> ドメイン設定一覧 ▼ ドメイン設定追加

以下のドメイン設定を追加しますか？

| | |
|-----------|------------|
| ドメイン名 | exampe.com |
| 無料独自SSL設定 | 追加 |
| Xアクセラレータ | 有効にする |

[戻る](#) [追加する](#)

以上で独自ドメインを使うための設定は完了です。

Step2 フォーム設定の『その他の設定』でドメインを追加1

① 「フォーム作成」をクリック

テンプレートの編集画面。
サイドメニューの「フォーム作成」をクリックして移動



② 「設定」タブをクリック

フォーム作成ページに移動したら「設定」タブをクリック



Step2 フォーム設定の『その他の設定』でドメインを追加2

③ その他の設定「外部サイトのドメイン」に入力

「その他の設定」にある『外部サイトのドメイン』に Step1で取得したドメインを入力しよう。



④ 「フォームを保存」をクリック

ドメインを入力したら、フォームを保存するをクリック。保存ができればラブレターテンプレートのTOPページに戻ろう。



ワンポイントアドバイス

【作成したドメインを忘れた時は！】

Xserverにログインして、ドメイン名を確認しましょう！！



Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 1

① 「ラブレターテンプレート管理」をクリック

TOPページで作成済み一覧の「ラブレターテンプレート管理」をクリックしてメニューを開き、「ラブレターテンプレート外部サイト設置」をクリック。



② step1のディレクトリを作成する

Xserverに戻って「ファイル管理」をクリック。
(ログアウトしている場合は、Xserverにログインしましょう)



Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 2

③ 設定するドメインをダブルクリックする

ファイルマネージャが開くので、Step1で作成したドメインをダブルクリックしましょう。



④ 「public_html」をダブルクリックする

次のページに移動したら「public_html」というフォルダを探し、ダブルクリック。



Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 3

⑤ 新規フォルダを作成する

「新規フォルダ」をクリック



⑥ フォルダ名を決めて入力しよう

ポップアップが表示されますので、英数字でフォルダ名を決めて入力し「作成」ボタンをクリック

(今回はtestと入力して作成しています)



ワンポイントアドバイス

URL文字列の一部になるので、わかりやすい文字列をおすすめします。

例えば、セミナーのランディングページの場合

<https://xxxxxx.com/seminar/202401/>

とすることによって、URLを見れば2024年1月に開催するセミナーのランディングページなんだとわかりますね。

上記の場合は、

- ①新規フォルダで『seminar』と名前を入力して→作成。
- ②seminarをダブルクリックして開いたら「新規フォルダ作成」をクリック。『202401』と名前を入力して→作成。

というようにフォルダを2度作成することになります。

Step3

外部サイト設置のstep1を実行しよう 4

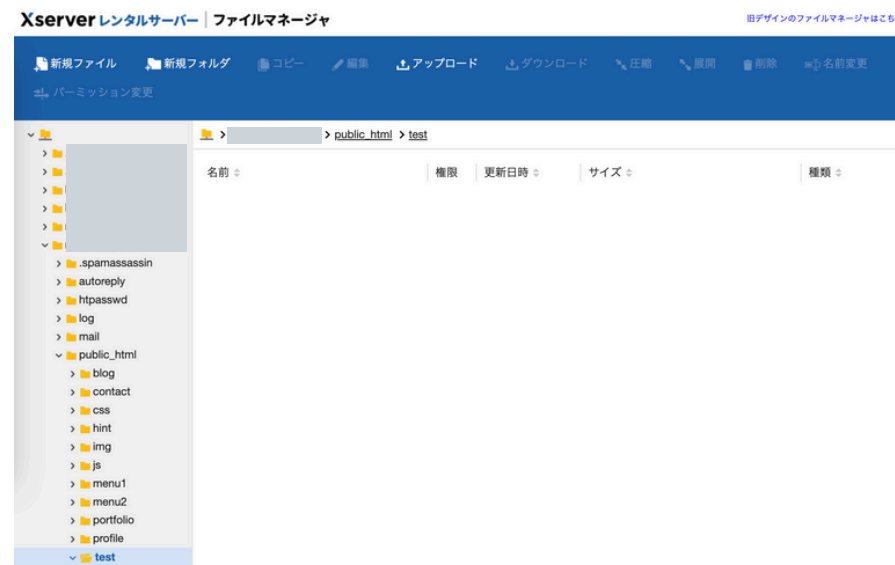
⑦ 作成したフォルダを開いておこう

作成したフォルダをダブルクリックして開いてみましょう
今回はtestで作成したのでtestをダブルクリックします



⑧ これでstep1が完了です

まだ何もデータはありませんの中身がない状態が正しいです。
ここまで設定できたら、別のタブで開いているAgentMAILへ
戻りましょう。



Step3

外部サイト設置のstep2と3を実行しよう

① step2のファイルをダウンロードしよう

step2の「ダウンロードする」ボタンをクリックしてファイルとダウンロードしましょう。

Agent You マニュアル プロジェクトxxx12 こんにちは

TOPページ
バックモードで新規作成
マスターモードで新規作成
サクラアシスト
アクセス解析
規約の設定
操作マニュアル

ラプレーターテンプレートの外部サイトへの設置手順

Step1 / 設置するサーバーにディレクトリをつくる

ディレクトリは、レンタルサーバーのファイルマネージャー機能かFTPソフトで作ることができます。
public_htmlはドキュメントルートと呼ばれ、ホームページのデータを置くためのディレクトリです。
インターネット上で公開したいデータはこのフォルダ内にアップロードを行います。
ディレクトリ(フォルダ)は、ラプレーターテンプレートのURL文字列の一部になるので、わかりやすい文字列をおすすめしています。

例えば、
https://xxxxxx.com/campaign/202307/
https://xxxxxx.com/seminar/202307/

このように「これは2023年7月のキャンペーンだよ」「これは2023年7月のセミナーだよ」としておくとわかりやすいですね。
将来的にさんページを作る見込みがある場合は、階層化構造とすることで利用者様が管理しやすくなります。

Step2 / 作成したディレクトリに設定ファイルを設置

下記ボタンより、設定ファイル(コンフィグレーションファイル)をダウンロードしてください。
agentmail_external_site_configuration.txtという名前でダウンロードされますので、ダウンロードが完了したら、レンタルサーバーのファイルマネージャーやFTPソフトで作成したディレクトリ直下に保存しましょう。

ダウンロードする

② step3のファイルをダウンロードしよう

step3の「ダウンロードする」ボタンをクリックしてファイルとダウンロードしましょう。

Step3 / 作成したディレクトリに必要なファイルを設置

下記ボタンより、必要なファイルをダウンロードしてください。
ダウンロードしたファイルはZIPファイルですので解凍し、レンタルサーバーのファイルマネージャーやFTPソフトで作成したディレクトリ直下に保存しましょう。

アーカイブによっては解凍する時にrequiredFilesというファイル名でディレクトリが作成されてしまう場合がありますので、「index.phpファイル」「_dd」というディレクトリ(フォルダ)のみサーバーへ設置しましょう。

ダウンロードする

Step4 / ファイル構成の確認

次のような構成になっているか確認をしましょう。

```
./public_html/campaign/_dd  
./public_html/campaign/index.php  
./public_html/campaign/agentmail_external_site_configuration.txt
```

Step5 / 確認

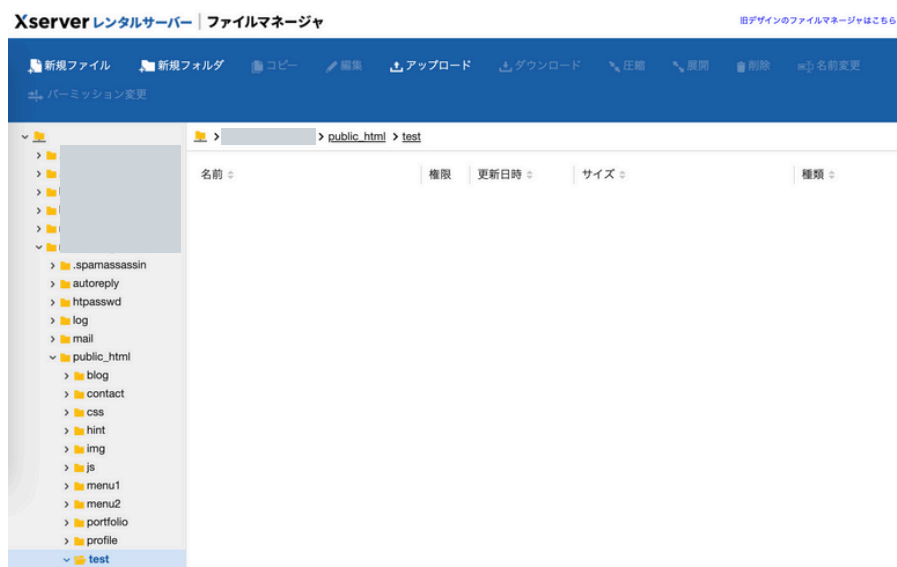
Step1で作成したURLでの表示が確認できたら、設置完了です。

Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 1

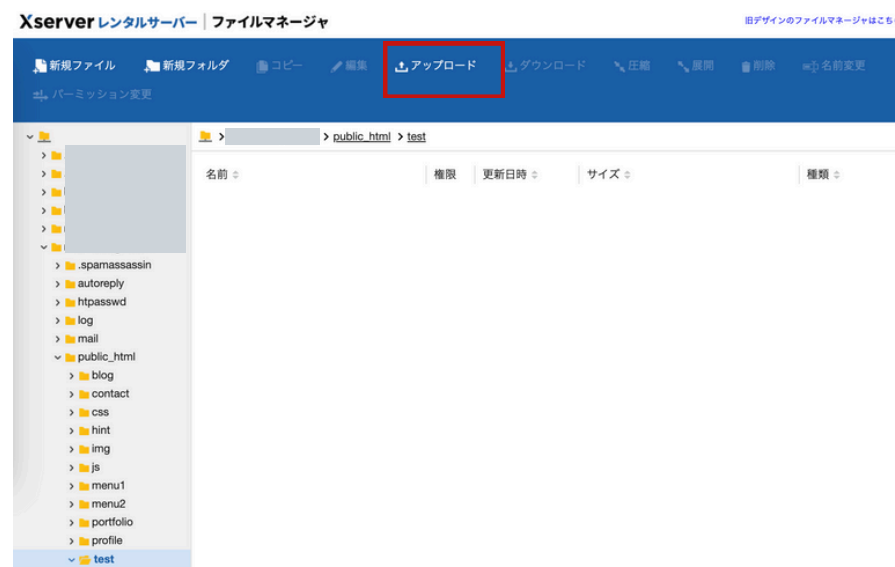
① Xserverに戻ろう

Xserverを開いているタブに移動しましょう。
マニュアルのStep3の③の状態になっていますか？



② AgentMAILでダウンロードした2つのファイルをサーバーのフォルダにアップロードしよう

「アップロード」ボタンをクリック



ワンポイントアドバイス

タブを閉じてしまった方は！

- ①Xserverにログインして「ファイル管理」をクリック
- ②使用するドメインのフォルダをダブルクリック
- ③public_htmlのフォルダをダブルクリック
- ③新規作成したファイルをダブルクリック
(マニュアルではtestというファイルを開いた状態です)

Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 2

③ ダウンロードしたファイルをアップロードする

ポップアップが表示されるので「ファイルを選択」をクリックして、先ほどダウンロードした2つのファイルを選択し、「アップロード」のボタンをクリック



④ 圧縮されているファイルを展開しよう

AgentMAILのstep3でダウンロードしたファイルはZipファイルなので展開する必要があります。圧縮ファイルの

- ① 「requiredFiles.tar.gz」を選択して
- ② 「展開」をクリック
- ③ ポップアップが表示されるので『展開』ボタンをクリック



展開

圧縮ファイル「requiredFiles.tar.gz」を展開します。
保存先を指定してください。

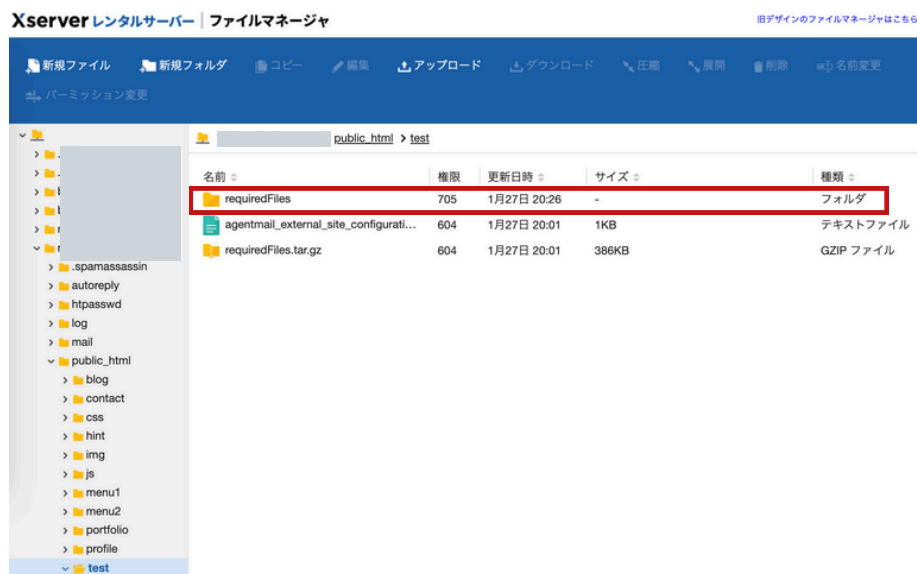


Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 3

⑤ 展開したフォルダを開く

「requiredFiles」というフォルダが追加されるので
ダブルクリックで開く



⑥ 2つのファイルを1つ前のフォルダに移動する

- ① 「_dd」と「index.php」2つのファイルを選択
- ② 一つ前のフォルダにドラッグ&ドロップ (長押ししたまま移動)
マニュアルではtestという場所に移動します。



Step3

外部サイト設置のstep4を実行しよう 4

⑦ 不要なファイルを削除

削除するのが不安な方はそのままでも構いませんが、必要なものだけ残しておく方が、後から見た時迷わずに済みます。

削除するファイルは2つ

- requiredFiles
- requiredFiles.tar.gz

【削除方法】

- ①削除するファイルを選択
- ②削除ボタンをクリック
- ③ポップアップが表示されるので「完全に削除」をクリック
(削除は1つずつ行います)



削除

「requiredFiles」を完全に削除しますか？
警告 この操作は元に戻せません。

キャンセル

完全に削除

⑧ 残ったファイルが正しいかを確認をする

ラブレターテンプレートのstep4に記載のファイル名と、サーバーに表示されているファイル名が同じが確認をしてください。



Step3

外部サイト設置のstep5を実行しよう

① URLを入力して表示を確かめて設定完了

マニュアルのStep1で作成したドメインにファイル名を追加したURLをアドレスバーに入力して、正しく表示されるかを確認しよう。



マニュアルの場合は下記のようにアドレスバーに入力します
ドメイン/test/



ワンポイントアドバイス

34ページのワンポイントアドバイスでお伝えしたように、フォルダを2段階で作成した方は、<https://ドメイン/seminar/202401/>とアドレスバーに入力します。

ドメイン/フォルダ名/フォルダ名/という感じだよ。